



第10回 (定例) 沖縄県教育委員会

1 日 時 平成20年7月16日 15時00分～15時59分

2 場 所 教育庁第一会議室

3 出席者

委員		伊 元 委 員 (委員長) 東 委 員 中 山 委 員 比 嘉 委 員 鎌 田 委 員 仲 村 委 員 (教育長)	(欠席委員)
	教	統括監等	教育管理統括監、参事
	育	課長及び 班長等	総務課長 財務課長 施設課長 福利課長 県立学校教育課長 義務教育課長 保健体育課長 生涯学習振興課長 文化課文化財班班長 全国高校総体推進課総務企画班班長
庁	職務のため 出席した者	(事務局) 総務課副参事兼総務班班長 総務班主任 県立学校教育課指導主事	
4 傍聴した者 記者2人			

平成20年第10回(定例会)県教育委員会会議

開 会 (15:00)

委員長	<p>それでは、只今から平成20年第10回定例県教育委員会会議を開催します。</p> <p>はじめに会期の決定を行います。本日1日を予定しておりますが、よろしいでしょうか。</p>
各委員	はい。異議なし。
委員長	<p>それでは、この通り決定します。</p> <p>次に、前回会議録の承認を行います。</p> <p>東委員お願いします。</p>
東委員	はい。正確に記載されております。
委員長	正確に記載されているということですので、承認してよろしいでしょうか。
各委員	はい。
委員長	<p>それでは、この通り決定します。</p> <p>今回会議録署名人は、中山委員にお願いします。</p>
中山委員	はい。
委員長	次に教育長報告を行います。
教育長	(教育長報告を行う(報告事項1))
中山委員	<p>「小学生が演じた創作劇について」に関する質問・答弁を詳しく教えて欲しい。劇は、平和教育のために重要なことは理解できるが、子どもたちが内容を十分に理解できたり、発達年齢に相応しいものであるのかについて、学校で検討されたのか。</p>
教育長	<p>平和教育の指針がありまして、それに準じております。児童生徒のレベルにあっているか、残虐性はないか等のいくつかの視点があり、宜野湾市教委がそれに照らし合わせて問題ないという判断を下しております。県教委としては、市教委の判断を尊重したいと答弁しました。</p>
中山委員	子どもたちが理解できる内容であれば、よいかと思う。
義務課長	<p>当該学校では、慰霊の日1ヶ月前を平和月間として設定して取り組んでおり、それに市教委は4つの視点で指導助言しております。①発達段階に応じてやること、②児童が人間不</p>

	<p>信に陥ることがないように配慮すること、③教育課程に位置づけられてること、④体験的な活動として相応しいこと、であります。4つの視点から学校に確認をとり、市教委は判断したとのことです。</p>
中山委員	<p>了解した。他に「ネット上のいじめの実態について」、「出会い系サイトの被害実態とフィルタリング等について」、「カジノについて」に関して、詳しい質問・答弁内容を教えて欲しい。とういのも、子どもたちがメールに対して素早く返信できるよう、携帯をお風呂場にまで持ち込んだりすると最近の新聞報道を見て、大変驚いた。そこまでしないといじめにあってしまうという、子ども達に別の世界が広がっていて、大人達がそれを十分に把握していないのではないか。このあたりを教育関係者としては十分に把握していないと大変だと思った。</p> <p>また、私はカジノが沖縄県民にとって長期的にみてプラスなのか、マイナスなのかということをよくよく考えていかないといけないのではないかと考えている。</p>
教育長	<p>「ネット上のいじめの実態について」ですが、過去に関連調査を実施しており、それによると小学校で約1%、中学校で約5%、高校で約7%が、ネット上の掲示板に嫌なことを書き込まれた等の経験があるということです。また、県内の通信会社から携帯電話80台を、通信費も会社もちで無償で借り受けて、これを各県立高校と教育事務所に1台ずつ配布をして学校裏サイトについて調査しておりますと答弁しました。</p> <p>「出会い系サイトの被害実態とフィルタリング等について」ですが、実際の被害としては8件の検挙者があったと答弁しました。</p> <p>「カジノについて」は、現在、社会教育関係者も入った委員会で検討されておりますので、それを見守ってほしいと答弁しました。</p>
鎌田委員	<p>沖縄工業のプレハブ仮設校舎の質問に関連して、沖縄工業以外にも同様な状況はあるのか。</p>
教育長	<p>他に宜野座高校、久米島高校、与勝高校において、普通棟教室がプレハブ仮設校舎となっております。これらの学校についても現在、調査をしております。</p>
鎌田委員	<p>これから夏休みにはいるが、2学期に向かって具体的にどう取り組むのか。</p>
教育長	<p>沖縄工業については、実際に体調不良や熱中症の生徒がでておりますから、予算も厳しいのですが、クーラーの取り付けを行ってまいります。他の学校については、調査の上、適</p>

	切に対応していきます。
鎌田委員	「幼稚園教育について」は、どのような質問・答弁であったか。
教育長	幼稚園教育の理念等を問われましたので、改正教育基本法でもあらたに幼児教育、家庭教育、生涯学習が導入されていることから、大変重要と考えていると答弁しました。また、幼稚園教育振興アクションプログラムを平成21年までにつくっていきますと答えました。
比嘉委員	教員が仕事をしやすい環境をいかにつくっていくかというのが大きな課題だと思うが、関連して「教職員の休職者等の推移と原因、残業の実態及び健康管理等の対策について」はどのような質問・答弁であったか。
教育長	教員はどれくらい残業しているかという質問に対しては、平成18年度文科省調査によると、1日あたり約2時間残業をしているとの結果でした。沖縄県では、この調査以外に独自の勤務実態調査を実施しておりまして、これを集計して対応していきたいと答弁しました。
比嘉委員	最近は父母への対応や様々な課題がある中で、先生方も大変な状況に置かれている。先生方の精神的な健康はどうか。
教育長	平成18年度に約150人の先生方が、精神疾患で休職しています。県にとっても大きな損失ですので、しっかりとしたサポートが重要です。風通しの良い、みんなで相談できるような職場づくりが必要だと思います。
比嘉委員	是非ともよろしく頼む。
委員長	教員は仕事量が多くても、特に父母からの信頼と尊敬が感じられるようであれば苦にならないと思う。そのような精神的な支え、環境づくりが一番大事ではないか。お互い（教育委員会）は、そういう環境づくりをやらなければ、先生方のケアはできないのではないかと思う。 では、次に進んでよろしいですか。 教育長お願いします。
教育長	（教育長報告を行う（報告事項2））
中山委員	全国一透明性の高いシステムと聞いて、安心し、嬉しく思う。教育の分野は、清潔で信頼性の高い領域でなければならない。児童生徒が教員は尊敬に値すると思ってこそ、教育ができるはずであって、他県教員採用試験での不祥事のように不信感を招いてはいけない。

鎌田委員	採用試験の不祥事が報道されるようになって、これは一県だけの問題ではないと思った。本県も公平、公正で透明性の高いということが検証委員会の調査で明らかにされることを願っている。ただ、過去にさかのぼればどの県も同様の不祥事があつたはずだという声に接する。今回の調査はどこまでさかのぼるのか。
教育長	昨年の採点ミス等に関連した調査で判明したのですが、答案等の資料が廃棄されておりました。今回の調査では、本県の採用試験のシステムが、点数の改ざんが可能なのかどうか検証していきます。
委員長	ぜひ、県民の信頼を得られるように検証を行って欲しい。他にございませんか。 それでは、議事に入ります。議題は議案が2件となっております。議案第1号の説明をお願いします。
県立課長	(議案について説明)
中山委員	中部商業以外の商業高校は、学科名は変更されているのか。
県立課長	商業からビジネスに、変わりつつあります。
鎌田委員	学科名が変わることで、教育課程、内容はどうか変わるのか。
県立課長	大きな変更はございませんが、商業という言葉では、現在の学科が正しくイメージされにくいということがあつての今回の改正です。近隣の中学校にアンケートをしましたら、今回のような変更をした方がよいとの結果でした。
委員長	他にございませんか。 この通り決定してよろしいでしょうか。
各委員	はい。
委員長	それでは、この通り決定します。 次に議案第2号の説明をお願いします。
県立課長	(議案について説明)
鎌田委員	受験生や保護者にとって定員減は嬉しくないはずだが、対象校区の中学校生徒数の推移はどうか。
県立課職員	中頭地区で223人の減、那覇地区で98人の増、島尻地区は5

	人の増となります。トータルで120人の減となります。
県立課長	当該校には、事前に意見を聴取して進めております。
委員長	生徒数の減による学級数の減ですので、よろしいですか。
各委員	はい。
委員長	それでは、この通り決定します。 これで本日の日程は全て終了しましたので、閉会します。
	閉 会 (15:59)
	委 員 長 : 伊 元 正 一
	署 名 人 : 中 山 勲
	記 録 者 : 大 嶺 一 治